

いけんひろば
わかもの こども・若者の幸せの測り方 はか
—こどものウェルビーイングとは—
ほうこく しりょう
報告資料

れいわ 令和6年11月7日（オンライン開催）

かいさい 令和6年11月9日（対面開催）

2024年度こども若者★いけんぷらす

目次

かいさい がいよう
1. 開催概要

さん か
2. 参加者の意見

3. 参加者アンケート

さんこう
4. 参考



かいさい がいよう

1.開催概要

1. 開催概要（オンライン・対面）

テーマ	こども・若者の幸せの測り方—こどものウェルビーイングとは—
担当省庁	こども家庭庁
テーマ説明	みなさんは普段、「楽しいな」「つらいな」など、いろいろな気持ちになることがあるかもしれません。また、自分が幸せに生活を送れているか、考えることもあるかもしれません。こども家庭庁では、こどもの幸せ（こどものウェルビーイング）のため、「こどもが幸せに生活を送れているか」がデータからしっかりとわかるように、こどもの幸せの測り方をこども・若者のみなさんと一緒に考えたいと思っています。 その上で、このいけんぷらすでは、こどもの幸せのよりよい測り方について考えていくために、（１）そもそもこどもの幸せとは何なのか、（２）こども・若者の幸せの測り方について、みなさんの普段の気持ち・経験から考えていきます。みなさんの日々の「楽しいな」「つらいな」「もっとこうだったらいいな」「もっと大人にこうしてほしい」など、普段の気持ち・考えをぜひ聴かせてください。



	オンライン回	対面回
参加対象者	10～20歳のぷらすメンバー	
開催日時	令和6年11月7日（木）19:00～21:00	令和6年11月9日（土）14:00～16:00
開催場所	Webex	こども家庭庁
参加人数・グループ数	➤ グループ①・・・小学生・中学生3名 ➤ グループ②・・・高校生・大学生年代5名	➤ グループ③・・・小学生4名 ➤ グループ④・・・中学生・高校生年代5名 ➤ グループ⑤・・・大学生年代5名

さんか 2.参加者の意見

1-1. こどもにとって幸せなとき (1/4)

「どのようなときに／どのような経験をしたときに、「幸せ」と思いますか。
あなたが「たのしい／うれしい／落ち着く」と感じるときは、どんなときですか。」



物や経験を得られたとき

<ほしいものを手に入れたとき>

- ・ **スマートフォン**を買ってもらって嬉しかった。(小学生・中学生)
- ・ 父が**好きな物**を買ってきてくれたとき。(小学生)

<いろんな体験をしたとき>

- ・ **キャラクターの施設**に行ったとき。(小学生)
- ・ **博物館**に行ったとき。(小学生)
- ・ **動物園・水族館**に行ったとき。(小学生)
- ・ **誕生日パーティ**をするのもされるのも**幸せ**を感じる。(小学生)
- ・ **旅**をするのが好き。(小学生)

<おこづかいをもらったとき>

- ・ 草むしりをしたとき。**お小遣い**をもらえるから。(小学生)

学習がうまくいったとき

- ・ **英語・漢字の検定試験**に受かったとき。(小学生)
- ・ **成績**が良かったとき。(小学生)

健康なとき

- ・ **健康**なとき。(大学生年代)

安心や達成感、楽しさを感じる時、 人とのよい関係のとき

- ・ 瞑想すると落ち着いた気持ちになって**安心**できる。(高校生・大学生年代)
- ・ 身体的精神的に**危害**を加えられる**恐れ**がないとき。(高校生・大学生年代)
- ・ 新しいことにチャレンジするのは**勇気**がいるが、「すごい」と周囲の人に思ってもらえたときに**自己肯定感**が上がって**幸せ**だと感じた。(高校生・大学生年代)
- ・ 自分のアクションで**誰かが笑ってくれた**とき。(大学生)
- ・ 「うれしい」と感じるのは**達成感**を感じたときである。(高校生・大学生年代)
- ・ どんなときでも「**楽しい**」と**感じる**ことができる**とき**が**幸せ**だと思う。(小学生・中学生)

物事がうまく進んだとき

- ・ **計画**したことが**上手**に**いった**とき。(小学生)
- ・ 自分のことが**てきぱき**進んで**どんどん**やれる**余裕**のあるときは**幸せ**を感じやすい。(大学生年代)

1-1. こどもにとって幸せなとき (2/4)

「どのようなときに／どのような経験をしたときに、「幸せ」と思いますか。
あなたが「たのしい／うれしい／落ち着く」と感じるときは、どんなときですか。」



家族と過ごしているとき

- お母さんが怒らなかつたとき。(小学生)
- お母さんに褒められたとき。(小学生)
- 家に帰り、勉強が終わった後に家族とトランプをしていると楽しいなと思う。(中学生・高校生年代)
- 家族と旅行に行くときが幸せ。家族と遊んでいると思い出が作れる。家族といることで、一人ではできないことを色々できる。(中学生・高校生年代)



家族以外の人と過ごしているとき

<周囲の幸せ>

- 自分の場合は「自分だけではなく仲間も幸せだったら良いな」と思う。(小学生・中学生)

<友達と過ごしているとき>

- 一人でご飯を食べているときも幸せだが、友達と一緒に食べるとより幸せを感じる。(高校生・大学生年代)
- 友達と一緒に楽しく過ごしているときに幸せを感じる。一人で過ごすのも良いが、誰かと一緒に過ごすことで共感してもらえる環境のほうが幸せを感じる。(高校生・大学生年代)

<尊敬している人、支えてくれる人がいるとき>

- 自分の考えを共有できる／受け入れてくれる人が近くにいる環境があるだけで、安心して幸せに過ごせる。(高校生・大学生年代)

<人の役に立っているとき>

- 自分がどんな状態であっても、人と話し、自分の活動によって人のためになることで自分自身も幸せを感じる。他の人の幸せと同時に自分の幸せも満たされる。(大学生年代)

<地域の人と関わっているとき>

- ボランティア活動そのものをすごく楽しいと感じ、好きであるが、こどもやボランティア同士の間関係に恵まれているからこそ幸せであると思う。(大学生年代)
- 中学生の頃、通学路に小学校の校長の先生が自分を含めてみんなに声をかけている様子を見て「幸せな世界だな」と思った。日本には見知らぬ人に声をかけないほうが良いという風潮がある中で挨拶してくれるのが良いと思った。(高校生・大学生年代)

1-1. こどもにとって幸せなとき (3/4)

「どのようなときに／どのような経験をしたときに、「幸せ」と思いますか。
あなたが「たのしい／うれしい／落ち着く」と感じるときは、どんなときですか。」



睡眠がとれたとき

- 家に帰ると好きなときに寝られるので心のゆとりが生まれる。(中学生・高校生年代)

好きなこと／やりたいことをするとき

- 「たのしい」と感じるのは、自分の趣味や自分の好きなことをして充実した時間を過ごしているとき。(高校生・大学生年代)

<ゲーム・本・漫画・推し活>

- ゲームで勝ったとき。(小学生)
- 読書するとき。(小学生)
- 夢中になれることと出会えたことも幸せだと感じる。自分の場合は、推しに出会ったことで生活に彩りが加えられたと感じている。(高校生・大学生年代)

新しい体験・経験

- 新しいことを経験することも幸せなのかもしれない。(高校生・大学生年代)
- ふらっと出かけたときである。買い物や旅行などで、普段と違うところに出かけたときに幸せを感じる。(大学生年代)

学校が楽しいとき

<学校の授業が楽しいとき>

- 図工の授業で作品を作るとき。(小学生)
- 教室の後ろに「学問のすすめ」というコーナーがある。そこに、自分のノートが貼り出されたときは嬉しい。(小学生)
- 国語の授業を受けているとき。(小学生)

<学校で友達というとき>

- 授業中に友人と話して、笑いを我慢しているときが幸せ。(中学生・高校生年代)

<先生にほめられたとき>

- 先生に褒められたとき。(小学生)

<自由な時間があるとき>

- 授業が4時間目までしかないときは嬉しい。(小学生)



デジタルではないよさを感じる時

- オンライン上のコミュニケーションも良いが、対面でコミュニケーションを取れたほうがより楽しい気持ちになる。オンラインの場合、言動にタイムラグが生じて会話が弾まなかったり、話してもよいか考える時間ができることで、相手が本心で思っていることを発言しているのか信用できなかったりする。

1-1. こどもにとって幸せなとき (4/4)

「どのようなときに／どのような^{けいけん}経験をしたときに、「幸せ」と思いますか。
あなたが「たのしい／うれしい／落ち着く」と感じるときは、どんなときですか。」



食べているとき

- 食^すべる^{きゅうしょく}ことが好き。毎日給食のお味噌汁^{みそじる}をおかわりしている。
(小学生)
- おなかいっぱい好きなものをたべている瞬間^{しゅんかん}が幸せ。(中学生・高校生年代)

ペット・動物と過^すぎしているとき

- 飼^かっている犬を洗^{あら}うとき。(小学生)

経済^{けいざい}的^{てき}の苦^く労^{ろう}がない環境^{かんきょう}があるとき

- 自分^{みづか}が好きなことが毎日^{まいにち}できるし、普通^{ふつう}にご飯^{はん}も食べられるし、学校にも行ける。環境^{めくわい}が恵まれていると幸せだと思^{おも}う。(小学生・中学生)
- 経済^{けいざい}的な面^{めん}や環境^{かんきょう}面^{めん}では幸^{しあわせ}せだと思^{おも}う。辛^{つら}い思^{おも}いをしている人が世の中^{よのちゅう}にいることを新聞やメディアを通して知^しった時には「自分は恵まれているな」と感^{かん}じる。(小学生・中学生)

学校^{なつ}に懐^{なつ}かしさを感じるとき

- 久^{ひさ}しぶりに小学校の近くを通^{とほ}ったときに「昔^{むかし}のことを思^{おも}い出^だして懐^{なつ}かしいし、落^{おち}ち着^ちくな」と思^{おも}った。(小学生・中学生)

地^ち域^{いき}社会^{かい}などの環^{かん}境^{きやう}がよいとき

<自然^{しぜん}環境^{かんきょう}>

- 星^{ほし}空^{そら}などを見^み上げたときも「う^うれ^れしい／落^{おち}ち着^ちく」と感^{かん}じる。(高校生・大学生年代)

<田^{いな}舎^{なか}で過^くぎす時^{じかん}間<

- 田^{いな}舎^{なか}の公^{こう}園^{えん}で遊^{あそ}ぶのはすごく楽^{らく}しい。(高校生・大学生年代)
- 自^{みづか}身^みが都^{こう}会^{そう}に住^すんでいるからなのか、高^{こう}層^{そう}ビ^びルや発^は展^{てん}した機^き械^{かい}などが存^{そん}在^{ざい}しない田^{いな}舎^{なか}に行^いくと、生^{なま}きてい^いるこ^ことを実^{じつ}感^{かん}して幸^{しあわせ}せを感^{かん}じる。(高校生・大学生年代)

一人^{ひとり}の時^{とき}間^{かん}があるとき

- 一^{ひとり}人^りでい^いるときは楽^{らく}しい。一^{ひとり}人^りでい^いるときは読^よ書^{しよ}をするこ^ことが多^{おほ}い。(小学生)



1-2. こどもにとって幸せでないとき (1/4)

「^{つか}つらい／^{ふあん}疲れた／^こ不安／心配／^こ落ち込んだ」と感じるときは、どんなときですか。



健康でないとき

<体調が^{すぐ}優れずやりたいことができないとき>

- 今は^{おく}体調が優れず、学習の遅れが心配。(中学生・高校生年代)

<睡眠できないとき>

- 朝早く起きる時に「また1日が始まるな」と思っ^{いや}て嫌な気分になる。毎朝4時くらいに起きて、眠^{ねむ}いな、だるいな、幸せじゃないなと思う。(中学生・高校生年代)
- 授業中に寝^ねていて、起こされたときが嫌。自分の意思で寝ているのだからそっとしておいてほしい。(中学生・高校生年代)

自己肯定感のなさ

- 自分は勝手に考えて勝手に落ち込むことが多く、些細^{ささい}なことでも^ふ振り返って「だめだったかな」と思い、「落ち込む」ことがある。(高校生・大学生年代)

他の人との違いを感じたとき

- 自分と似たような考えを持っている人が少ないと感じており、それについて「生きづらい」と思うときもある。(小学生・中学生)

うまくいかなかったとき、期待した成果が得られないとき

- ^{どりよく}努力し^{つづ}けても^{とも}成果が伴わないときである。(高校生・大学生年代)
- 人間はほめられたい生き物なので、何かできないことがあるときは「つらい」と感じる。(高校生・大学生年代)
- ごまかしがきかないレベルの^{しっぱい}失敗をしたとき。(大学生年代)
- 合唱のコンクールで、^{がっしょう}みんなとも^{がんば}頑張っていたのに^{しょう}賞をもらうことができなくて落ち込んだ。(小学生・中学生)

ストレス・心の疲労があるとき

- ^に逃げられない^{じょうたい}状態が^{たいおう}幸せでない状態だと思う。クレーム対応も逃げられないし、課題は提出しなければなら^つない、詰まっている予定をこなさなければいけないという恐怖がある。家に持ち帰^{きようふ}っても反省や改善点を考えてしまい、^{はんせい}ずっと^{かいぜん}付きま^つとってくる感じが^{いや}嫌だ。(大学生年代)



1-2. こどもにとって幸せでないとき (2/4)

「^{つか}つらい/^{ふあん}疲れた/^こ不安/心配/^こ落ち込んだ」と感じるときは、どんなときですか。



学習がうまくいかないとき

- 漢字50問テストが^{ふごうかく}不合格だったとき。(小学生)

^{はんのう}家族の反応がよくないとき

- 母親に^{おこ}怒られたとき。(小学生)

^{たいけん}新しい体験・^{けいけん}経験

- 新しいことや^{ちょうせん}挑戦することが^{ふし}苦手な節はある。(高校生・大学生年代)



注目されるとき

- 表彰^{ひょうしょう}されるときも本来は喜^{よろこ}ばしいことなのに、「^は恥ずかしい、注^し目しないしてほしい」という気持ち^{うれ}が勝り、嬉しく思えない。(大学生年代)



合わない人といるとき

- 苦手な人といるとき。(大学生年代)

予定どおりできないとき

- 楽しみだったことができなくなったとき。(小学生)



怒られたとき

- ^{たんぱつ}単発の引越^こしバイトをしているが、先輩^{せんぱい}が大体毎回怖^{こわ}い。失敗^{しぱい}をして、お客^{いゃく}さんの前^{まへ}で怒^{いか}られているときに「嫌^{いや}だな」と思う。(中学生・高校生年代)
- 理^り不^ふ尽^{じん}に怒^{いか}られているとき。(高校生・大学生年代)

^{たよ}頼れる人がいないとき

- 相談^{さうだん}できる優秀^{ゆうしゅう}な大人^{まわ}が周りにいないとき。(大学生年代)
- ひとりぼっちのとき。頼^{たよ}れる人がいないとき。(大学生年代)

1-2. こどもにとって幸せでないとき (3/4)

「^{つか}つらい／^{ふあん}疲れた／^こ不安／心配／^こ落ち込んだ」と感じるときは、どんなときですか。



^{まわ}周りとのつきあいについての^{ふあん}不安

- 小さいころ、あまり幼稚園に馴染めなかった。そのせいで、コミュニケーション能力や運動能力に悪影響がでている。これからどういう人生を歩んでいくのかを考えると、若干の不安を感じる。(中学生・高校生年代)



学校での活動

- 身体的・精神的に「疲れた」と感じるのは、色々なことが起こる学校での生活がひと段落したときである。(高校生・大学生年代)

勉強時間

- 好きでない勉強をしているとき。(高校生・大学生年代)
- テスト勉強をしているとき。(高校生・大学生年代)



からかわれたり、いじめられたりしているとき

- からかわれたときにすぐ怒ってやり返してしまうので、やり返した後に反省する。それが嫌だなと思う。(中学生・高校生年代)
- 「つらい／疲れた／落ち込んだ」と感じるのは、自分がいじめられているときや誰かがいじめられているのを見たとき。(高校生・大学生世代)

^{かんけい}先生との^{かんけい}関係

- 最初は学校に来ていたのに途中で来なくなった人がいる。自分の学年は勉強などが忙しく、先生も「勉強をしないと高校に行けない」など不安を煽るような発言をしている。先生がそういった発言をするのは止めて欲しい。(小学生・中学生)

自由時間のなさ

- 予定が詰まっているとき。課題に追われているとき。(大学生年代)



1-2. こどもにとって幸せでないとき (4/4)

「^{つか}つらい／^{ふあん}疲れた／^こ不安／心配／^こ落ち込んだ」と感じるときは、どんなときですか。



他のこどもの様子をみたとき

- 自分の学級に^{ふとうこう}不登校の生徒が学校に来るように、毎日相談室^{せいと}に行ったり、迎えに行ったり、話し合ったりしている。しかし最近^{むか}学校^{さいきん}に来なくなった人もいて^{ふあん}不安を感じる。(小学生・中学生)

^{ふんいき}クラスの雰囲気が悪いとき

- 最近^{かんきょう}教室の環境が悪い。今の時期は、受験^{じゅけん}が終わった人も、まだ終わっていない人もいる。クラスの中には、朝から早く来て頑^{がん}張っている子もいれば後から来てうるさくする子もいる。そのような環境の中に自分がいると幸せでないと感じる。(中学生・高校生年代)

^{おくいしき}デジタルへの遅れの意識

- ^{はってん}発展していく新しい技術^{ぎじゅつ}に追いつけず、「つらい」と感じる^ふときも増えている。(高校生・大学生世代)



^{けいざいてき}経済的に苦勞^{くろう}しているのを知ったとき

- 自分はこどもの^{ひんこん}貧困に関する活動をしている。「勉強^{かん}をしたくてもできない」など困^{こま}っているこどもの話を聞くと、社会全体としてはまだ幸せじゃないのかなと思う。(中学生・高校生年代)

^{ちいき}地域の学習環境

- 良い塾^{よじゅく}に行こうと思うとオンラインで授業^{じゅぎょう}を受けることになったり、行きたい学校があっても「^{はな}離れている」という理由^{だんねん}で断念したりしなければいけない。学校などについても、良い学校が都心に集まりすぎているという印象がある。(小学生・中学生)



^{じょうきょう}社会の良くない状況

- ^{せいさんねんれい}生産年齢人口がどんどん減^へってきているため、自分が大人になるころに^{だいじょうぶ}社会が大丈夫なのかどうかと不安^ふになってきている。(小学生・中学生)



^{しょうらい}将来への不安

- 将来^{しょうらい}に対して不安を感じているとき。(高校生・大学生年代)

2. 幸せになるために必要なこと（1/3）

こども・若者が、いま／将来、幸せな人生を送るために、何が必要だと思いますか？



人と関わる機会

- 住んでいる地域などに関係なく色々な人が意見交換できるような機会が増えたら、新しい経験もたくさんできるので楽しくなると思う。(高校生・大学生年代)

相手を大切にすること

- 「この人は自分と違う」と思うと、良いところよりも悪いところに目がいってしまう。もしかしたら相手と自分に共通点があるかもしれないので、ポジティブな面を探したほうが良い。(中学生・高校生年代)



地域の活動

- お祭りに行って友達とゲームをしたり、食べ物を食べたりしたのが楽しかった。(小学生・中学生)

ボランティア活動

- ボランティア活動の拠点もこどもたちも好きだし、好きな空間の中でこどもたちと話す行為が好きで、幸せを感じる。(大学生年代)

サポート手段

- 学校には保健室に置いてある心の相談BOXのようなものがある。そのような声をあげる場所を増やしてほしい。(中学生・高校生年代)



時間のゆとり

- こどもに希望を持たせるためには、もっとゆとりを持たせるべきである。昔と比べて受験戦争が盛んになり、中学受験も増えてきている。自分は中学2年生くらいからゆとりがないことを感じるようになった。(大学生年代)

情報を知ること

- そもそも挑戦する機会を得るための情報をみんなが知らないと思う。(中学生・高校生年代)



※前の二つの質問（こどもにとって幸せなとき、こどもにとって幸せでないとき）では出てこなかった話題を主に取り上げています。

2. 幸せになるために必要なこと (2/3)

わかも の しょうらい ひつよう
こども・若者が、いま／将来、幸せな人生を送るために、何が必要だと思いますか？



大人の様子

- しょうらい きぼう
将来幸せな人生を送るためには、希望を持てることが一番大事
だと考える。社会や将来に対しての不安がある中で、こども・若
もの まわ
者の周りに色々な人がいること、周りの大人が楽しそうに生活し
ていることが、こども・若者にとっての希望になるので重要である
と思う。身近な大人として例えば家族、学校の先生が楽しそうに
はたら 働いていたり、家族で楽しそうに料理をして過ごしていたりという
ことがあると幸せな人生を送れると思う。(大学生年代)
- げんじつ
高校生にもなると大人の社会についても現実が見えてきて、働く
たいへん
ことが大変そうで大人になりたくないと思うこともあった。コロナ禍
では身近な家族がリモートワークをしている様子を見たが、建前
上は減らさなければならぬ残業を長時間しており、社会の闇
を感じてしまった。(大学生年代)

家計への影響

- ぶっか
物価を下げてほしい。(小学生)
- ぜいきん
税金を減らしてほしい。消費税がなければ買えたものがあつた。
(小学生)



個人に合った支援

- じょうきよう こと さべつ
状況は人それぞれ異なっているため、差別ではなくて、一人一
人に合った対応が必要だと思う。(小学生・中学生)

養子についての理解

- かいけつ ふく
養子であること自体を解決してほしいのではなく、養子も含めた
公正で楽しい社会になってほしい。(高校生・大学生年代)

校則を緩和する



- きび けしょう ふくそう せいげん
自分が通っている学校の校則が厳しく、化粧や服装を制限され
ていた。化粧はコンプレックスを隠したり、自分の良い部分を引き
出したりするために必要なアイテムだと思う。(高校生・大学生
年代)
- ゆる きんし かた かみ
もう少し校則が緩くなってほしい。メイク禁止とか、肩に髪がか
かったら結ぶとか、そんなことでなぜ注意されないといけないのか。
(中学生・高校生年代)

地域の遊び場

- かんけい
こども・大人関係なく夢中になって遊んでのびのびと過ごせる。
(高校生・大学生年代)

しつもん
※前の二つの質問(こどもにとって幸せなとき、こどもにとって幸せでないとき)では出てこなかった話題を主に取り上げています。

2. 幸せになるために必要なこと (3/3)

こども・若者が、いま／将来、幸せな人生を送るために、何が必要だと思いますか？



こども食堂

- こども食堂も温かい場所だと感じる。経済的な関係ではないおもてなしや交流に温かみを感じている。(高校生・大学生年代)



こどもがサポートを受けられる場

- 色々な人との会話を通じてコミュニケーションの大切さを学んだり、新しいことを経験したりできるような場所があると良いと思う。(高校生・大学生年代)

こどもの意見を反映する機会

- ある議題に関係がある人で委員会のようなものをつくり、話し合えると良いなと思う。(中学生・高校生年代)



将来に期待できる社会

- 働いたらお金を沢山もらえる社会になって欲しい。(小学生)



安心して相談できる環境

- 困った時や相談したいとき、相談窓口があり、「秘密を守ります」とあっても本当なのかどうか疑ってしまう。秘匿性の高い、完全に信頼できる相談窓口があると良いと思う。(中学生・高校生年代)
- 相談した時にしっかり反応してもらえる場所が必要だと感じている。つらいと感じたときに、思いを吐き出してそのまま逃げ込める場所が求められていると思う。(高校生・大学生年代)
- 大人になったときに相談できる場所があることが重要だと思った。(高校生・大学生年代)

戦争のない世界

- 戦争がなくなってほしい。(小学生)



穏やかに過ごせる環境

- 心穏やかな環境があることがとても大切だと思う。家であれば保護者の人とかに愛してもらえるような場所にする、学校であればみんなが仲良くできるような環境を生み出すことが必要ではないかと思う。(小学生・中学生)

※前の二つの質問(こどもにとって幸せなとき、こどもにとって幸せでないとき)では出てこなかった話題を主に取り上げています。

3-1. 今の幸せの測り方（1/2）

今の測り方※1について、どう思いますか？



「今の自分が好きだ」と思う割合

- 学校のアンケートでも聞かれることがある。大体半分くらいの人が「今の自分が好きだ」と回答する。自分のことが好きでないと幸せとは言いにくいと思うので、この質問に「今の自分が好きではない」と回答する人の割合を知ることは大事だと思う。（小学生・中学生）



「すぐに友達ができる」と思う割合

- 「友達」が指しているのは、親友と呼べるような関係の深い友達か。浅い関係だと信頼関係はすぐに壊れるが、深い関係だと多少トラブルがあっても壊れづらいように思う。自分は友達を作るのが苦手で、すぐに喧嘩をする。親友はおり、「親友がいればいい」と思っている。（中学生・高校生年代）

心の健康

- 心の障害や病気について、他人に開示するのを嫌だと思ってる人はいないかと思った。学校では「心のアンケート」がある。困っていることや悩みの有無を聞かれて、「ある」と書くと先生に廊下に呼び出されることがあり、話がつつぬけになってしまう（中学生・高校生年代）

「こども政策に関して自身の意見が聴いてもらえている」と思う割合

- 当事者の意見がそこまで必要なか疑問に思う。当事者の意見を聴くことを重要視するあまりに政策の決定までに時間がかかってしまい、すぐに実行に移せなくなるのではないかなと思う。（小学生・中学生）
- そもそも「こども政策」を知らない回答も多いのではないかな。例えば自分はこれまでこども大綱を知らなかった。自分の思いがこども政策に反映されているのか分からないと、回答できないのでは。（中学生・高校生年代）
- 「こども政策に関心があるかどうか」という質問も加えた方がいいのでは。きいてもらえているといっても、詳しい内容や枠組みを知らない人、いけんぷらすのような場を知らない人、あまり参加する気にならない人も一定数いると思う。（中学生・高校生年代）



※1 今の測り方の一覧（案）はこの資料のp24を見てください。

3-1. 今の幸せの測り方 (2/2)

今の測り方について、どう思いますか？



自分の自由な時間（余暇）、社会とのつながり



- 最近では学校の部活動を地域のクラブ活動に統合する流れがあると思う。そういった地域のクラブ活動への参加は「学習の機会」と「自分の自由な時間（余暇）、社会とのつながり」のいずれに入るのが気になった。（中学生・高校生年代）
- 部活動では先輩とコミュニケーションを取ることができるので「自分の自由な時間（余暇）、社会とのつながり」に近そう。（中学生・高校生年代）

健康的な行動

- 友達から「アルコールを飲んだり、喫煙したりしている人がいる」と聞いたことがある。よく学校で寝ている人もいるので、そういうこと（みんながちゃんと家で寝ることができるのかなど）について調べて欲しい。（小学生・中学生）
- アルコールや喫煙、薬物などの行為は、自分ではなく周囲の人が行っているだけで自分まで不幸せになってしまう。家族などには言えないこともあるため、調査で把握することが大事だと思う。（小学生・中学生）



デジタル環境

- 自分の学校ではほぼ全部の授業でタブレットを使っており、塾でもタブレットを使っているため1日中タブレットを使っている。フィンランドでは、タブレットを使い始めてからこどもの学力が伸びなくなったという理由で教科書をタブレットから紙に戻したという話を聞く。デジタル機器の使いすぎは良くないと思う。（小学生・中学生）
- 身体や健康のこととタブレットやインターネットの利用は関連しているのではないかと。タブレットやインターネットを使って視力が悪くなったり、インターネットを見すぎて睡眠時間が短くなったりすることがあると言われている。インターネットが身体に健康にどれくらい影響を与えているのかを調べることができると良いと思う。（小学生・中学生）



地域の環境

- 遊ぶ場所、学べる施設、地域の治安、自然、福祉のすべてについて、地域間の格差がとても大きいと思う。自分が住んでいる地域はが充実しているほうだと思うが、他の地域の人話を聞くと、「自分の地域はあまり充実していない」という意見を持っている人が多い。この項目は大事だと思う。（小学生・中学生）

3-2. 追加したほうが良い幸せの測り方

わかもの
こども・若者が幸せかどうかを知るには、何を測ればよいと思いますか？



心の状態

- 他^よの人のことを考えられるだけの心^はの余裕^{よゆう}があるかどうかを測ることができると良いと思う。（小学生・中学生）
- 毎日ちゃんと心^{こころ}から笑^{わら}えたか。愛想^{あいそ}笑いではなく、心から笑えているかを聞きたい。（中学生・高校生年代）



最近の状態

- 「昨日^{きのう}はどうでしたか」や「この1週間はどうでしたか」と最近^{さいきん}のことを聞くことが重要^{じゅうよう}だと思っている。どれだけ良いことがあったとしても、その後^{いあ}に嫌なことがあった場合はかき消されてしまうと聞いたことがある。このような心理^{せいしつ}上の性質^ふを踏^{たんじゆん}まえて、単純^{しつもん}な質問をすることが重要である。また、上記の質問をした後に「（嫌なことがあったとしても）楽しかったことはありましたか」と深掘^{ふかぼ}りしていくと良いと思う。（小学生・中学生）



好き／つらいのバランス

- 自分がどれだけ好きなことをどれだけできているか、それに対してどのような楽しみ^{たいてい}があるかを聞くのはどうか。自分の好きなことをやっている時は大抵^{ぎやく}楽しい。逆に「辛い^{つら}ことをどのくらいしているのか」と聞けば、幸福でない状態を測ることができる。言いたければ言え^{むずか}ばいいし、難しく^{むずか}て言えなければ言わなくていい。（中学生・高校生年代）
- 「一日のうち、前向きなことを考えている時間とそうでない時間はどちらが長い^{せんぱい}か」を聞けばいい。「先輩^{おこ}に怒られたけど成長^{せいちよう}できた」など、前向きにとらえられたら幸せ。なので、前向きにとらえられている時間とそうではない時間の割合^{わりあい}を聞いてみたい。（中学生・高校生年代）



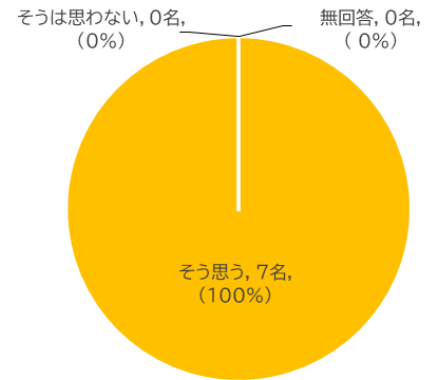
やりたいことに時間を使えているか

- 「1日の中で、自分がやりたいことにどれだけ時間を使えているか」を聞けると良い。例えば趣味^{たとしゆみ}など。時間を割^さけていない要因^{よういん}も合わせて調べられると良い。（中学生・高校生年代）

3. さんか 参加者アンケート

3. ^{さんか}参加者アンケート（オンライン）※一部を^{ばっすい}抜粋して^{けいさい}掲載

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？



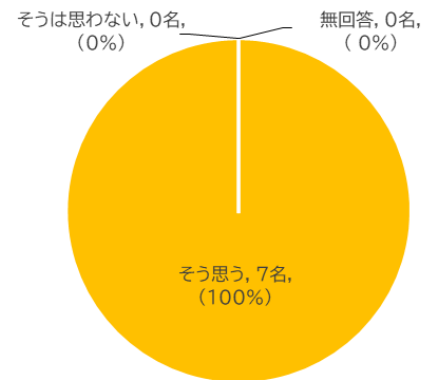
(回答数: 7件)

「そう思う」の理由(自由回答)

- ^{ゆういぎ}有意義な時間にできたから
- ^{ぎようせい}行政に意見を^{とど}けることができたから
- 新しいことが知れて良かったというのと同じような思いの人がおおいことに気づけて良かったから



今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



(回答数: 7件)

話したいと思ったことを言うのがむずかしかった理由(自由回答)

(回答なし)

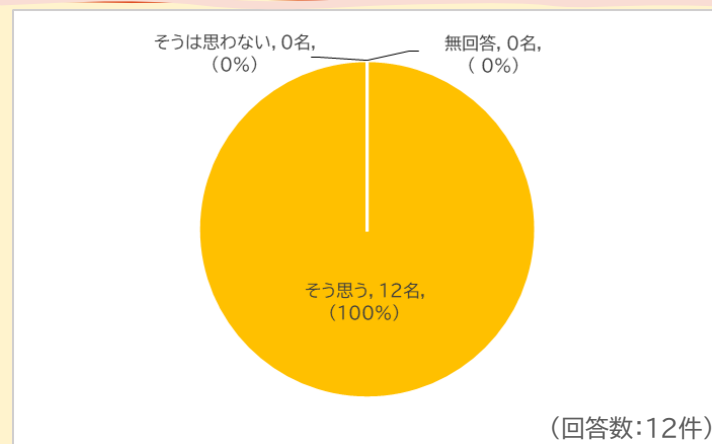
そのほか、今日の「いけんひろば」についての感想を教えてください。

- ^{こと}異なる^{ちいき}地域に^{げんざい}現在住んでいる人と^{きかい}話す^{にちじょう}機会が日常ではほとんどなかったので、^{してん}新たな視点で^{とらえ}物事を捉えることができました。
- 濃い内容だった。
- 有意義な時間を^す過ごせて良かったです。



3. ^{さん か}参加者アンケート（対面）※一部を^{ばっすい}抜粋して^{けいさい}掲載

「いけんひろば」に参加してよかったと思いますか？

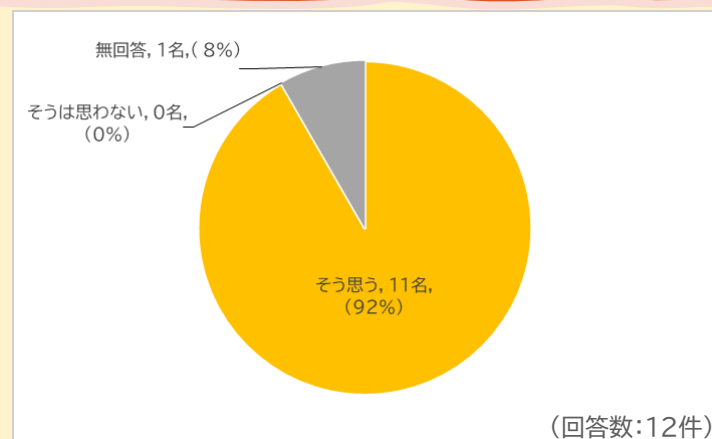


「そう思う」の理由(自由回答)

- 人それぞれ^{かちかん}幸せの価値観が異なることを知ることができたため。また、自分や他人の^{げんいん}幸せではない原因を他の人の意見で^{かいけつ}解決できるような気がしたため。
- これからの生活に役立てられるようなことを^き聴けたから
- みんなとやるのたのしかった



今日の「いけんひろば」では、自分が話したいと思ったことを言えましたか？



話したいと思ったことを言うのがむずかしかった理由(自由回答)

(回答なし)

そのほか、今日の「いけんひろば」についての感想を教えてください。

- 楽しかった。
- 初めて参加したが、とても興味深い^{きょうみ}取り組みだと感じられた。
- せっかく幅広い年代が揃っていても、他の世代^{はば}と関わる^{そろ}ことがなく、せめて初めのアイスブレイクを一緒にやるなどしたら良いと感じた。他の世代との交流が互いに良い^{たが}刺激^{しげき}となるのでは。



4. さんこう 参考

4. 参考（使った資料）

ア 「生活に満足している」と
思う割合

イ 「今の自分が好きだ」と
思う割合

ウ 「すぐに友達ができる」と
思う割合

エ 「自分には自分らしさ
というものがある」と
思う割合

オ 「どこかに(困ったとき)
助けてくれる人がいる」と
思う割合

カ 「社会生活や
日常生活を円滑に送ることが
できている」と思う割合

キ 「こども政策に関して
自身の意見が聴いて
もらえている」と思う割合

ク 「自分の将来について
明るい希望がある」と
思う割合

ケ 「自国の将来は明るい」と
思う割合

コ 「結婚、妊娠、こども・
子育てに温かい社会の実現に
向かっている」と思う割合

サ 「こどもの世話や看病に
ついて頼れる人がいる」と
思う割合

シ 食べ物、着るもの、
住みやすい・過ごしやすい家など、
生活に必要なものがあること

ス 「安心できる場所の数が
1つ以上ある」割合

セ 身体からだの健康けんこう
(病気やケガがない、
発達・成長できている など)

ソ 学習がくしゅうの機会きかい
(本やゲームを持っているか、自宅で集中し
て勉強できる環境があるか など)

タ 学習がくしゅうの状況じょうきょう
(身についた内容、進級、留年、進学
学ぶことへの満足度など)

チ 心こころの健康けんこう
(安心感、人とのつながり、
心の障害・病気のなさ など)

ツ 家族との関係、家庭環境かていかんきょう
(家族と過ごす時間、家族の健康、意見が
言える、虐待されない、家族の働き方など)

テ 休暇・体験たいけんの状況じょうきょう
(年に1回旅行に行くか、自宅にインター
ネット接続環境があるか、おこづかいなど)

ト 自分の自由な時間(余暇)、
社会とのつながり
(地域クラブ、ボランティアなど)

ナ 学校かんきょうの環境かんきょう
(教室の雰囲気、先生との関係、
クラスメートとの関係(いじめがない)など)

ニ 健康的な行動けんこうてき こうどう
(喫煙、薬物、アルコールを避ける、
適切な運動、睡眠、食生活など)

ヌ デジタル環境かんきょう
(デジタル機器やSNSの利用時間・方法、
インターネットでの安全など)

ネ 地域ちいきの環境かんきょう
(住んでいる地域の治安、自然、福祉、
遊べる場所、学べる施設など)